



MIRS1902

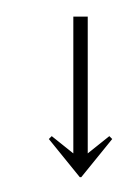
MIRcarries

PROJECT

PM 芹澤零士
 TL 露木大雅
 DM 藤森元太
 芦澤辰憲
 飯尾成輝
 伊藤壮汰
 勝又大地
 松崎稜
 眞守泰典

1. 開発理由

- ・クラス全員分のノートを
持ち歩くのはつらい…
- ・授業を行う教室が遠くて大変…



先生の部屋から教室まで
荷物を運んでくれるロボットが欲しい！

2. 既存の製品

重い荷物を運べるロボットとしてはアルテック株式会社のOTTOがある。

OTTOはカートとして箱を、障害物を避けながら安全に運ぶことができるが、大きな段差には対応していない。

OTTO™
MOTORS



DRIVEN BY CLEARPATH

出展：アルテック株式会社

どの学校にもある**階段**を登れない。

3. プロジェクト名由来

MERCURIUS

(メルクリウス)

・商売や旅、伝播を司り、情報や物事を運搬するローマ神話の神様。(ヘルメス, マーキュリー)

・なんかかっこいい(PMの好み)

CARRY

(運ぶ)

・荷物を運ぶことに由来

階段対応型教材運搬ロボット

MIRcarries

めるきやりうす

4. 特徴

段差を越えるための

キャタピラ

高い場所の荷物も受け取れる

アーム

自力で仕事に備える

ワイヤレス自動充電

手軽にロボットを呼び出せる

スマホアプリ

